

加古川市立就学前教育・保育施設の再編計画(骨子)

【趣旨】

少子化の進展、女性の就労率の増加、3歳児以上の教育・保育の無償化にともない、就学前教育・保育施設の利用状況は目まぐるしく変化しています。私立こども園・保育園等の利用者は増加を続ける一方で、市立幼稚園の利用者は減少し、望ましい集団規模といわれる「4、5歳児で1学級20人以上」の水準を満たさない園が多数生じています。

そこで、中長期的な視点に立ち、市全体の就学前教育・保育施設全体の中で市立施設が担うべき役割や機能を示し、配置を含めた市立施設の再編計画を定めることとします。

【市立施設の役割】

私立施設の教育・保育の活力を維持しながら、市全体の教育・保育ニーズに対応していくことを基本的な考えとし、市立施設が抱える就学前教育・保育の課題解消に取り組んでいくために、市立施設の役割を下記のとおり位置付けます。

市立施設の役割	・誰もが利用しやすい標準的な教育・保育の提供 ・特別な支援を必要とする児童の受入れ体制の充実
---------	---

【具体的な再編計画】

- 1 再編計画の期間は、令和6年度から令和10年度までの5年間とします。
- 2 地理条件、道路事情、就学前児童数などを勘案し、概ね2つの中学校区が所在する区域を1つのエリアとし、下記のとおりエリア分けします。

エリア	中学校区	エリア	中学校区	エリア	中学校区
I	加古川、氷丘	III	浜の宮、別府	V	神吉
II	中部、平岡、平岡南	IV	陵南、山手	VI	両荘、志方

3 再編基準

- ①令和5年4月1日時点で、2年連続「4、5歳児でいずれも20人未満」に該当する幼稚園について、令和10年度までに他の市立施設と統合を進めます。
 - ②本計画策定以降、各年度4月1日時点で2年連続「4、5歳児でいずれも20人未満」に該当することとなった幼稚園について、他の市立施設との統合を検討します。
 - ③本計画策定以降、各年度4月1日時点で「4、5歳児でいずれも10人未満」に該当することとなった幼稚園について、速やかに他の市立施設との統合を検討します。
 - ④統合する施設は、同一エリア内の施設とします。
 - ⑤既存の幼稚園と保育所を統合する場合は、認定こども園として再整備します。
- 4 子ども子育て支援事業計画の教育・保育に係る量の見込みや確保計画との整合性を図ります。
 - 5 統合にあわせて取り組む事項
 - ①園区の弾力的な運用、②登降園時の自家用車の使用許可、③3年保育の実施、④平日の預かり保育の要件緩和及び長期休業中の預かり保育の検討、⑤教育・保育の人材育成等、⑥特別な支援が必要な児童への対応力の向上、⑦小学校教育への円滑な接続に向けた幼保小連携の推進

【エリア別の再編計画】

	中学校区	施設名	R6	R7	R8	R9	R10	中・長期の考え方
I	加古川	鳩里保育園	継続		統合し、こども園化(既決定)			今後の児童数や私立施設の状況に応じて、こども園への統合を検討
		加古川幼稚園 ③	継続					
		鳩里幼稚園	継続					
	氷丘	氷丘幼稚園	継続		氷丘南幼稚園に統合 同時に3年保育開始			
		氷丘南幼稚園	継続					

	中学校区	施設名	R6	R7	R8	R9	R10	中・長期の考え方
II	中部	野口幼稚園 ③	継続		※児童数の推移を見ながら統合を検討			今後の児童数や私立施設の状況に応じて、統合によるこども園化を含めた施設のあり方を検討
		野口南幼稚園	継続		R8に3年保育開始			
	平岡	平岡幼稚園	継続		平岡北幼稚園に統合			
		平岡北幼稚園	継続			R8に3年保育開始		
		平岡東幼稚園	継続					
	平岡南	平岡南幼稚園 ③	継続		※児童数の推移を見ながら統合を検討			

	中学校区	施設名	R6	R7	R8	R9	R10	中・長期の考え方
III	浜の宮	浜の宮保育園	継続		※こども園化を検討			今後の児童数や私立施設の状況に応じて、統合によるこども園化を検討
		尾上幼稚園 ③	継続		※児童数の推移を見ながら統合を検討			
		浜の宮幼稚園	継続		浜の宮幼稚園に統合 同時に3年保育開始			
	別府	別府町幼稚園	継続					

	中学校区	施設名	R6	R7	R8	R9	R10	中・長期の考え方
IV	陵南	野口保育園	継続		こども園化			今後の児童数や私立施設の状況に応じて、こども園への統合を検討
		野口北幼稚園	継続		※R8は5歳児のみ こども園に統合			
	山手	やまて幼稚園 ③	継続		※児童数の推移を見ながら統合を検討			

	中学校区	施設名	R6	R7	R8	R9	R10	中・長期の考え方
V	神吉	川西こども園	継続					今後の児童数や私立施設の状況に応じて、統合を検討
		東神吉こども園	継続					
		西神吉幼稚園		廃園				

	中学校区	施設名	R6	R7	R8	R9	R10	中・長期の考え方
VI	両荘志方	しかたこども園	継続					今後の児童数や私立施設の状況に応じて、施設のあり方を検討

黄色マーカー R4.4.1 及び R5.4.1 の2年連続で「4、5歳児でいずれも20人未満」に該当する幼稚園

③ の表示 R5.4.1 時点で3年保育を実施している幼稚園